



絆

教育目標「気概にあふれ主体的に考え行動する生徒」

～小さな学校の大きな誇り～

花巻市立湯口中学校

校報 No 23

令和8年6月29日

文責：校長（菊池）

湯口中の取組を地域に披露

6月24日（水）に熊野神社様から本校へソーランの出演依頼があり、本校の6名の有志が熊野神社例大祭前夜祭演芸大会で演舞を披露してきました。6名は中総体前の貴重な時間を練習に費やし、体育祭以上の演舞を目指して練習し、当日は、キレがあり、躍動感のある演舞を披露することができました。観覧した花巻中の生徒も「かっこいい」「いいな、やってみたい」の声があがっていたそうです。

26日（金）の朝には全校生徒に向けて演舞し、1・2年生の目標を示しました。

送迎していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



<有志の皆さん>

3A 齊藤悠太さん、高橋瑤葵さん、高野橋なつめさん、山形美結さん

2A 神山結大さん、齊藤颯良さん

伝統的な日本の着物を着てみました

6月26日（金）の2・3校時に、2学年の家庭科の学習の一環として、ゆかたの着付けに取り組みました。講師には、太田代着物学院学院長の太田代智恵子学院長をはじめ7名のボランティアスタッフの先生方をお迎えし、ご指導いただきました。

今回の学習を受けて、お祭りなどでゆかたを着る機会に生かしていけるといいと思います。



【講師及びボランティア】

講師：太田代智恵子 先生

スタッフ：佐藤寿子さん、藤原芳子さん、千田さく子さん

小林英子さん、玉山孝子さん、佐藤智栄子さん



シンガクの役割やルーツを知る

6月24日（水）に、「長年取り組んでいる神楽の歴史的背景や継承することの社会的な意義について、生徒の理解を深め主体的に活動を行えるようにする。」ことをねらいとして、講師に花巻市博物館長 中村良幸 氏（→）をお迎えしてシンガク講演会を開催しました。以下が主な内容になります。



神楽の役割を意識したシンガクの演舞を期待します。

＜神楽の役割＞

○見ている人たちを楽しませる。	※悪魔・病魔・悪者が嫌いなもの
○人々が病気やケガをしないように祈る。	☆お祈りの声や大きい音、鈴の音
○悪魔・病魔・悪者などを追い払う。	☆キラキラ光るものや武器（鏡、刀、弓矢）
○火事などが起きないようにする。	☆神様が宿るもの（幣束、扇、面など）

＜円万寺神楽とは＞

○円万寺系の神楽は、上根子神楽、小瀬川神楽、鉛古代神楽を併せて4団体ある。
○円万寺神楽のルーツは謎。ただ、リズムなどは岩手県北の葛巻神楽や青森県の田子神楽に似ていると言われる。
○権現様が捧げ物をくわえるという動作も岩手県北部、青森県南部の神楽とよく似ている。

＜神楽「しんがく」とは何か＞

○もともとは、神楽が宿から宿へと移動する道中で権現様を持ちながら、お練り（行列）を行ったもの。

学校は楽しいところである

市中総体後、期末テスト前の6月25日（木）に、この谷間の時期の気分転換を図るとともに全校の交流をねらいとしてスポーツレクが生徒会執行部企画のもと開催されました。

内容は「ケイドロ」と「増え鬼」でした。ケイドロではバドミントン部が警察となり、4分の時間内に泥棒をすべて捕まえました。一方、増え鬼では、鬼を中野先生、堀先生の若者コンビが担当し、こちらも時間内にすべての子はタッチされました。

さわやかな汗をかき（もっとも汗をかいたのは中野先生、堀先生でしたが）、心身ともにリフレッシュできた企画でした。



【大会結果】

○第72回岩手県中学校通信陸上競技大会

1年女子1500m	予選1組	高橋咲紀	6位	5:35.25
	決 勝	高橋咲紀	7位	5:30.42
共通男子800m	予選2組	筑後瑞葵	6位	2:22.08